

メッセージ題「愛し合い、祈り合う」 <先週の講壇より>

「イエスは彼らの信仰を見て、中風の者に、『子よ、あなたの罪はゆるされた』と言われた。」
マルコ 2:5 【口語訳】

H 姉は私たちの教会に長年来られています。信仰の決断の機会をなかなか持つことができずにきました。沖縄出身の彼女は、当教会の沖縄の仲間たちに励まされ、祈られ、教会に関わってきました。

そのH 姉は昨年末から体調を崩され、入院し、そしてホスピスケアに入られました。この施設は LA 地域の感染状況などがあって現在は家族であっても牧師であっても入ることが出来ません。しかし交渉の末、私は入れていただくことができました。H 姉はもうお話しもできない状態ではありましたが、信仰の導きに対して深くうなづいて意思を示され、そこで病床洗礼をお授けすることができました。その時、私たちの教会の沖縄の仲間たちに次々に電話をおつなぎし、耳元で彼女とお話していただき、祈っていただき、スピーカーフォンで洗礼式を実況し、洗礼の証人となっていただきました。

御言葉にある通り、イエス様は、仲間たちの信仰を見て、病の人を救いに入れてくださいました。今回の病床洗礼の背後には、教友たちの祈りと信仰があったのだということ、そしてイエス様の御腕は其中で動かされたのだということを実感したことです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023 年 1 月 22 日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ 16:18, 19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

